

令和3年度神戸市当初予算に対する

要 望 書

令和2年11月

立憲民主党神戸市会議員団

目 次

令和3年度神戸市当初予算に対する要望	1
立憲民主党神戸市会議員団（名簿）	2
局別要望	
市長室	4
危機管理室	5
企画調整局	6
行財政局	8
文化スポーツ局	9
福祉局	10
健康局	11
こども家庭局	12
環境局	13
経済観光局	15
建設局	17
都市局	19
建築住宅局	20
港湾局	21
消防局	22
水道局	23
交通局	24
教育委員会	25
県との連携	27

令和3年度神戸市当初予算に対する要望

令和元年度決算は、所得の増加などに伴う個人市民税の増加や「神戸市行財政改革2020」に取り組んだ結果、実質収支13億2,100万円の黒字となりました。また、プライマリーバランスは23年連続で黒字（257億円）を確保し、震災後に枯渇した財政調整基金は近年着実に増加し、令和元年度末残高は115億円でありました。

しかし、令和2年に入り、新型コロナウイルス感染症が発生し、世界中で依然として猛威を振るい続けています。令和2年3月にはWHOがパンデミック宣言を出し、日本では「新型インフルエンザ等対策特別措置法」に基づく緊急事態宣言が4月7日に発出され、4月16日には対象地域が全国に拡大されました。

神戸市においても、この間、PCR検査体制を増やししながら、コロナウイルス罹患者を治療する体制に取り組むなど、感染症予防対策を取りながら市政運営を行ってきました。また、市内事業者の経済活動への支援、市民への特別定額給付金の支給をはじめ、9月末までに3度の補正予算を組むなど、様々な支援策を講じてきました。

今後は超高齢社会が進み人口減少に歯止めがかからないばかりか、コロナウイルスの終息と世界経済の先行きが見通せない中での新型コロナウイルス感染症の影響が大きく加わるという、大変厳しい状況での令和3年度予算編成となります。

今後withコロナ時代に即した本市施策の在り方の転換も必要ではあるものの、afterコロナ時代にまちの活力を高めるための投資、子育てや教育、高齢者をはじめ人への投資、『神戸夜市』等の観光施策、駅前空間の魅力創造、三宮再整備等まちづくりの戦略的投資を止めることなく進めていただきたいと思います。

また、新たに掲げる『行財政改革方針2025～変化を捉え、果敢にチャレンジ～』に基づきながら、持続可能な市政運営にさらに取り組み、実質収支黒字の確保を目指した戦略的予算編成を行うことに注力していただくとともに、新型コロナウイルス感染症に打ち勝ち、市民が神戸市に暮らしてよかったと実感出来る令和3年度予算編成となるよう要望します。

立憲民主党神戸市会議員団



池田りんたろう
(北区選出)

団長
総務財政委員会委員



よこはた 和幸
(中央区選出)

幹事長
福祉環境委員会委員
外郭団体に関する特別委員会理事



伊藤 めぐみ
(北区選出)

政務調査会長
建設防災委員会委員
大都市行財政制度に関する特別委員会理事



たなびき 剛
(垂水区選出)

副政務調査会長
総務財政委員会副委員長
大都市行財政制度に関する特別委員会委員



や の こうじ
(東灘区選出)

教育こども委員会委員
外郭団体に関する特別委員会委員



か じ 幸 夫
(西区選出)

経済港湾委員会委員
未来都市創造に関する特別委員会理事

局 別 要 望

◆市長室

1. 国際戦略・国際交流

- (1) 神戸経済の活性化や都市間競争を勝ち抜くためにも、本市の国際戦略の中心となる国際部の体制強化を図られたい。
- (2) リトル香港神戸構想を推進されたい。（企画調整局にも要望）
- (3) 海外事務所や海外コーディネーターを積極的に活用されたい。
- (4) 増加する在住外国人へ日本語学習支援の拡充に取り組まれたい。
- (5) 在住外国人へのワンストップサービス窓口を創設されたい。

2. 広報・広聴戦略

- (1) 広聴活動については、幅広い世代からの意見を集めることができる体制を整え、市民の声を市政に反映されたい。

◆危機管理室

1. withコロナ時代の感染拡大期における適切な対応

- (1) 新型コロナウイルス感染症第1次対応検証結果の教訓を活かして、庁内での連携強化や、市民、事業者等への情報提供を進められたい。
- (2) 新型コロナウイルス感染症の対応策を充実強化し、風評被害対策をとりながら、次なる波に備えられたい。

2. 危機管理体制の充実

- (1) 避難情報が市民の避難行動に結びつくよう工夫し、防災意識の啓発・広報に努められたい。
- (2) 休日の帰宅困難者の対応について、民間の施設・ビルの確保を早急に図られたい。
- (3) 新型コロナウイルス感染症を踏まえた様々な避難のあり方を検討し、市民に啓発されたい。
- (4) 異常気象による激甚災害の想定外を回避するため、スーパーコンピューター富岳により事前検証されたい。

3. 震災の教訓の継承・啓発

- (1) 震災の記録データを活かして震災の記憶を後世に伝え、市民への防災意識をさらに高められたい。
- (2) 首都直下型地震等の大規模災害に備え、防災庁の設置を国に要望されたい。
(企画調整局にも要望)

4. その他

- (1) ドローンを活用した災害支援策等を拡充されたい。
- (2) 危機管理における多様な事象に対応するため、各事象の専門分野に精通する人材の登用に努められたい。
- (3) 防犯カメラに関して、新設と既設の一括管理をされたい。

◆企画調整局

【重点要望】

☆国際金融都市の実現に向けて、取り組みを強化されたい。

☆海洋産業都市の実現に向けて、推進体制の充実など組織を強化されたい。

☆首都直下型地震等の大規模災害に備え、防災庁の設置を国に要望されたい。
(危機管理室にも要望)

☆水素スマートシティ神戸構想のさらなる推進と、水素の利活用推進を図られたい。

1. 富岳の活用

(1) 供用開始に向けた着実な整備と、産業利用の拡大及び人材育成等に取り組まれたい。

2. 駅前空間の整備

(1) 北区の主要駅である神戸電鉄岡場駅前の整備にあたっては、有野交番の駅前移設を含めて検討されたい。

(2) 神戸電鉄西鈴蘭台駅前の再整備事業に早期に取り組まれたい。(都市局にも要望)

3. 地域との連携

(1) ふれあいのまちづくり事業においては、担い手不足対策として、人件費の予算化も含めて検討するとともに、withコロナ時代における地域福祉センターの感染対策費など検討されたい。

4. 男女共同参画

(1) 審議会等のあらゆる意思決定の場への女性の参加拡大に取り組まれたい。

(2) 育児休業の取得しやすい環境づくりに向けてさらに取り組まれたい。

(3) 性別にかかわらず全ての暴力(性犯罪、性暴力、DVなど)の被害者支援体制の構築、相談保護体制の強化を図られたい。

5. その他

(1) リトル香港神戸構想を推進されたい。(市長室にも要望)

(2) 企業誘致に関して、中長期目標を立てられたい。

(3) 須磨ニュータウンの人口減少対策として、移住促進を図られたい。

- (4) 新垂水体育館へのアクセスについては、歩道橋の再整備も含め、安全に利用できるよう歩行者空間を確保されたい。

◆行財政局

1. 行財政改革方針 2025

- (1) DX（デジタル・トランスフォーメーション）を推進する一方、相談業務等の必要な職場へは職員を配置し、市民サービスの低下を招かないよう努められたい。

2. 市有財産の活用

- (1) 青陽西養護学校や北区役所跡地活用については、引き続き全庁的に検討されたい。

3. 市民サービスの向上

- (1) 戸籍等の不正取得を防止する事前登録型本人通知制度の導入を図られたい。

4. その他

- (1) IR（インベスター・リレーションズ）活動を積極的に推進されたい。

◆文化スポーツ局

【重点要望】

☆withコロナ時代を見据えた文化、スポーツの振興に努めるとともに、関連事業について、さらなる市民参加を促すよう努められたい。

1. 国際スポーツ

- (1) 国際理解教育の一環として、外国と青少年のスポーツ交流の機会を継続されたい。

2. 文化スポーツ振興

- (1) 市内を拠点に活動するプロ・アマスポーツの振興に努められたい。
- (2) 小・中・高校生が参加する各種大会の運営や参加に関する予算拡充を図られたい。

3. 市民サービスの向上

- (1) 老朽化した須磨区民センター・体育館については、地域活性化のため早期に再整備計画を検討されたい。
- (2) 老朽化した須磨図書館については、早期に再整備計画を検討されたい。
- (3) 北図書館・北区民センターを利便性のよい場所に新設整備を検討されたい。
- (4) 東灘体育館の早期新設を検討されたい。
- (5) 六甲アイランド内に自動図書貸出機を設け、島内利用者の利便性を図られたい。
- (6) withコロナ時代にネット配信サービスが提供できるよう、神戸文化ホールをはじめ、市内各ホールへの光回線の設置を進められたい。
- (7) 生田文化会館・葺合文化センターについては、代替地など早急に提案されたい。

◆福祉局

1. 市民の安心づくり

- (1) 高齢者・障がい者等の虐待防止のために警察や医療機関との連携を強化されたい。
- (2) 生活保護の不正受給をなくす体制を強化されたい。
- (3) 生活保護世帯の医療費一部負担の導入について、指定都市会と連携しながら国に働きかけられたい。
- (4) 生活困窮者自立支援について、相談窓口や支援プログラムの策定及び自立と就労支援の充実に取り組まれたい。
- (5) LGBT（性的マイノリティ）の実態調査と市民への啓発に努めるとともに、差別をなくし、多様性を尊重した施策の推進に取り組まれたい。
- (6) 神戸市バリアフリー基本構想に基づき、誰もが社会参画しやすいように図られたい。
- (7) 鉄道駅舎のエレベーター・ホーム柵の設置について、阪神住吉駅等、市内の残された駅のバリアフリー化を進められたい。

2. 高齢者支援の促進

- (1) 徘徊SOSネットワーク・見守り・生活支援活動など、地域で支える仕組みづくりを拡充されたい。
- (2) かかりつけ医制度の充実を図られたい。
- (3) 外国人労働者も含む介護人材の数と質の確保に努められたい。
- (4) 介護する家族の負担を軽減する対策をされたい。
- (5) 老老介護・認認介護の実態を調査するなど、介護課題について現状を把握し取り組まれたい。
- (6) フレイル予防や認知症予防の対策を充実されたい。

3. 障がい者支援の推進

- (1) 障がい者の自立・就労を支援するとともに、親亡き後の生活についても支援されたい。
- (2) 心身障がい者の東部での通所施設不足に対処されたい。
- (3) 障がい者の地域移行を推進するため、グループホーム設置を拡充するとともに、家族の支援を充実されたい。
- (4) 難病患者対策については、国の認定を受けていない疾病を含めて、国・県への医療費助成の拡充を要請されたい。
- (5) 身体障がい者・知的障がい者が対象となっている運賃割引制度を、精神障がい者も対象とするよう改善されたい。（交通局にも要望）
- (6) ヘルプマーク・ヘルプカードの普及啓発とともに、支援者が意思表示出来る仕組みづくりを検討されたい。

◆健康局

【重点要望】新型コロナウイルス感染症について

☆PCR検査・抗体検査・抗原検査体制の充実を図られたい。

☆神戸市立医療センター中央市民病院をはじめ、市内の医療機関で医療崩壊にならないよう努められたい。

☆医療従事者のメンタルヘルスカアをさらに推進されたい。

1. 市民の安心づくり

- (1) 予防接種事業について、国への要望と併せて継続的に公費助成を図られたい。
- (2) 自殺対策として、相談体制の充実をはじめ関係機関との連携で対策を強化されたい。
- (3) 歯科検診・歯周病検診は生涯を通じた受診につながるべくライフステージごとの検診率を拡大されたい。

2. 医療体制の整備・充実

- (1) 救急医療体制の支援を含め、地域医療に従事する勤務医の処遇改善を図り、医療従事者の確保をされたい。
- (2) 北神地域の医療体制について、拠点病院としての機能を保持しつつ、さらなる医療体制の充実をされたい。
- (3) 在宅ケアの推進に向けて各関係団体との連携を強化されたい。

3. がん対策の推進

- (1) がん検診率の向上及び早期発見に向けて、検診費用補助の拡充やきめ細やかな検診案内に努め、受診しやすい体制づくりに取り組まれたい。
- (2) がんとともに生きる人の就労支援や、AYA世代への支援、緩和ケアの拡充に取り組まれたい。

4. 健康の増進

- (1) 受動喫煙防止策の取り組みを強化されたい。
- (2) アルコール・薬物・ギャンブル依存症対策を推進されたい。

◆こども家庭局

【重点要望】

- ☆待機児童解消に向け、潜在的保育需要も見極めたうえで、保育所の広域利用も活用しながら、保育の量的拡充や質的改善に取り組まれない。
- ☆「放課後子ども総合プラン」を充実させ、放課後施策の充実を図られたい。
- ☆児童虐待やDVから子どもを守るために、各種機関との連携等さらなる機動的な対策を講じ、虐待の撲滅に向けて取り組まれない。

1. 子育て支援

- (1) 既存の保育所及び幼稚園の幼保連携型認定こども園への移行を促進されたい。
- (2) 事業所内保育、家庭的保育や小規模保育など、さらなる整備・充実を図られたい。
- (3) 一時保育、夜間保育、休日保育を拡充されたい。
- (4) 幼児教育・保育の「質の確保」のため、幼稚園教諭・保育士・放課後児童支援員等の負担軽減を含む、処遇改善に努められたい。
- (5) 放課後児童クラブへの適切な人員配置と処遇改善に努められたい。
- (6) 学童保育の過密解消を図られたい。
- (7) 乳児院の里親支援相談員配置とファミリーホームの設置をさらに拡充されたい。

2. 児童虐待防止

- (1) リフレッシュステイの広報に努めるとともに、利用しやすい制度となるよう取り組まれたい。
- (2) 保護された被虐待児への心のケアと、保護期間中の教育体制の更なる充実に取り組まれたい。

3. その他

- (1) 子ども食堂については、運営団体への補助制度を拡充するとともに、社会福祉センターや学校園を含めた開催場所の拡充を図られたい。
- (2) コロナ禍における妊婦へのタクシー利用助成事業の継続と、協力タクシー会社のさらなる拡充に取り組まれたい。

◆環境局

【重点要望】

☆生物多様性保全条例に基づいた生物多様性の維持・保全に努めるとともに、市民への啓発に取り組まれたい。

☆水素エネルギーや太陽光発電など多様なエネルギーの利活用により、CO2排出量の抑制、削減に努め、地球温暖化防止に向けて取り組まれたい。

☆神戸市に暮らす誰もが、ごみの分別や資源の有効利用について理解を深め、循環型都市“こうべ”に参画するよう取り組まれたい。

1. 地球に優しい自然エネルギーの利活用推進

- (1) 燃料電池自動車（FCV）・電気自動車等の導入に対する助成制度の拡充を図られたい。
- (2) 太陽光発電パネルの適正な設置・維持・管理指導を行うとともに、条例の周知や環境アセスメントの実施等に取り組まれたい。

2. ごみの減量・資源化推進

- (1) ごみの減量化・排出量削減を目指し、事業者を含めさらなる市民啓発に取り組まれたい。
- (2) 世界的問題となっている海洋プラスチックごみの発生抑制や、ぼい捨て防止に取り組まれたい。
- (3) 定住外国人向けのごみの出し方、分類、マナー等の啓発について、さらに取り組まれたい。
- (4) 古紙の資源集団回収は、回収頻度を増やすことに加え、常設排出拠点助成制度の拡大などを進め、回収拡大に取り組まれたい。
- (5) 古着・古布のリサイクルの流れを市民に向けて広く周知し、さらに回収量を増やすよう取り組みを検討されたい。
- (6) 大量に出る食品ロス問題については、フードドライブの拡充と市民への周知など、様々な観点から取り組みを進められたい。
- (7) 高齢社会におけるひまわり収集の要件緩和を図られたい。
- (8) 官民の役割分担のもと、ガラス・びんの単独排出に取り組まれたい。
- (9) 引き続き要員確保を図り、災害に備えた体制等ごみ収集体制に万全を期されたい。
- (10) ごみ収集作業の職員については、最新の地域状況を熟知していることから、本庁との情報連携を図り、施策に反映される仕組みを構築されたい。

3. まちの美化推進

- (1) 警察と連携し、不法投棄対策（パトロール強化・啓発看板設置・監視カメラの設置など）を強化されたい。

4. 特定外来生物

- (1) ヒアリ等の特定外来生物対策については、関係機関と連携して水際での拡散防止に継続して取り組まれたい。（港湾局にも要望）

◆経済観光局

【重点要望】

☆withコロナ時代に対応した、経済施策、観光施策の推進について、官民連携のもと神戸市が先頭に立って推進されたい。

☆夜のまちのにぎわいを充実させ、滞在型観光の促進と地域経済の活性のため「神戸夜市」の開催に取り組まれたい。

☆東京2020オリンピック・パラリンピック、ワールドマスターズゲームズ2021関西及び、神戸2022世界パラ陸上競技選手権大会の開催に合わせ、国内外に神戸の魅力や情報を発信し、スポーツ産業や観光産業の誘致に努められたい。

☆神戸観光局の機能をさらに強化し、マイクロツーリズム、スポーツツーリズムの推進、コンベンション誘致等による既存の観光地のさらなる魅力向上や、効果的なプロモーションに努められたい。

1. 雇用創出と就労支援

- (1) 国・県・経済界と連携し、雇用創出と就労支援に努められたい。

2. 新産業の創出

- (1) withコロナ時代に対応した新たなビジネス創出につながる企業支援のプログラムを充実されたい。

3. 中小企業支援

- (1) withコロナ時代への対応として、地場産業や中小企業に対し、神戸独自の融資制度の条件緩和・拡充を図るとともに、販路拡大を支援されたい。
- (2) 地元企業のものづくり技術の高度化に資するため「富岳」の活用など中小企業のスパコン利活用促進策に取り組まれたい。

4. 観光政策・観光コンベンションの推進

- (1) 旅行者の買い物の利便性を高めるため、キャッシュレス決済の推進に努められたい。
- (2) 夜景・イルミネーションを観光資源としてさらに価値を高めるとともに、六甲・摩耶エリアなど夜景スポットへの交通アクセスの整備に努め、国内外への発信で滞在型観光の促進を図られたい。

- (3) 神戸フィルムオフィスによる映像プロジェクト誘致を支援し、ロケツーリズムの企画立案に取り組みたい。
- (4) 須磨海浜水族園・須磨海浜公園再整備事業に合わせ、海釣り公園や須磨浦公園などエリア全体の再整備について取り組みたい。

5. 農畜産業と漁業

- (1) 国・県と連携し、耕作放棄地の解消に向けた実効性のある農業振興策及び農村地域への移住・定住促進や里づくり支援に取り組みたい。
- (2) 須磨のりやいかなご等の地元水産物資源を守り、漁業振興に取り組みたい。

◆建設局

1. 道路その他整備と自転車活用

- (1) 六甲トンネル有料道路は生活道路であり、無料化に向けて政策的決断をされたい。
- (2) 掬星台の駐車場への誘導（案内板の設置他）及び駐車場から掬星台までの動線確保に努められたい。
- (3) 428号線（皆森～日の峰5）の拡幅は、トンネル化も含め早期の事業化に取り組みられたい。
- (4) 須磨多聞線の整備については、西須磨工区の工事着工及びURから無償譲渡された多井畑西地区と多井畑工区の整備計画について早急に取り組み、早期に完工されるよう取り組みられたい。
- (5) 主要幹線道路（都市計画道路）玉津大久保線（1.6 k m）について、早期に整備されたい。
- (6) 中央区加納町3丁目交差点について、東西方向の横断歩道の設置を急がれたい。
- (7) 中央区乙仲通りの歩道を整備されたい。
- (8) 垂水区小束山6丁目交差点については、付近への新たな横断歩道や信号機の設置も含め、児童・生徒が安心、安全に通学できるよう整備されたい。
- (9) 歩行者が安心して歩行できるよう自転車専用レーンを増設し、郊外の自転車道の整備も進められたい。
- (10) つくはら湖展望台にトイレとロードバイク用の駐輪スタンド等整備されたい。
- (11) 元町商店街東側入口の違法駐輪対策を強化されたい。

2. まちの安全

- (1) 近年の異常気象による激甚災害に対し、土砂災害対策や河川整備の見直しを推進されたい。
- (2) 多井畑南町自治会館にかかる神戸市有レッドゾーン斜面については、早期に是正されたい。
- (3) 中央区神仙寺通裏山の崩壊防止工事をされたい。

3. 公園整備と管理

- (1) 体育館やグラウンド・野球場・プール等老朽設備の更新と、市内スポーツ施設の過不足を見直し新設計画を策定されたい。
- (2) Park-PFI制度を活用して、奥須磨公園にレストラン・飲食店等を誘致し、公園利用者の利便性の向上と公園の付加価値を高めるとともに、ヘラブナ釣り池公園として整備されたい。
- (3) ポテンシャルの高い大倉山公園の活性化を急がれたい。

4. 王子動物園の活性化

- (1) パンダ研究結果の中国への発信継続と新たな戦略により、ジャイアントパンダの誘致に努められたい。

5. 六甲山整備

- (1) 自然歩道「太陽と緑の道」の整備を急がれたい。

◆都市局

1. 神戸のさらなる飛躍に向けた都心の再生

- (1) JR三宮駅ビル跡地再整備の早期着工に向けて、JR西日本に働きかけられたい。
- (2) 三宮中心部からウォーターフロントへのアクセスについては、歩行者の視点を踏まえさらなる回遊性向上に資するよう、多角的に取り組まれたい。
- (3) 都心～ウォーターフロント間における連節バスの運行については、新神戸駅から神戸駅まで路線延長されたい。
- (4) 主要駅にFree Wi-Fiを整備されたい。
- (5) JR神戸駅・JR新神戸駅周辺について、周囲の民間施設と連携して活性化されたい。

2. すべてのひとにやさしい交通網の整備

- (1) 田園地域4地区の地域コミュニティ交通の運行支援に引き続き取り組まれたい。
- (2) 塩屋地域「しおかぜ」の運行ルートを垂水区清玄町まで延伸されたい。

3. 神戸のまちの再生

- (1) ポートアイランドの人口設定も含めた将来像を検討されたい。
- (2) 神戸電鉄西鈴蘭台駅前の再整備事業に早期に取り組まれたい。
(企画調整局にも要望)

4. その他

- (1) 多井畑西地区の「都市型里山」整備については、多井畑地区住民及び地権者と十分協議した上で取り組まれたい。

◆建築住宅局

1. 神戸のまちの再生と安全な都市基盤の構築

- (1) 第3次市営住宅マネジメント計画に基づき、再編改修等に取り組む際には、若者・子育て世代を神戸に呼び込む視点で取り組まれない。
- (2) 市営住宅内の空き駐車場に関しては、民間活力を活かしてさらなる利用促進を図られたい。
- (3) 老朽空家等解体補助制度について、さらなる周知に努めるとともに相談窓口を充実されたい。

2. その他

- (1) 民間所有の危険ブロック塀の安全対策に向けた指導を徹底されたい。
- (2) 分譲マンションの管理状況を把握する「届出制度」と「情報開示制度」に関しては、市内マンション管理組合や関連業界団体等へ広く周知を行い、制度を活用した管理体制の支援をされたい。

◆港湾局

【重点要望】

☆港湾関連企業の競争力強化のため各種支援・優遇措置を拡充し、労働力の確保や定住者の増加を図るため、環境整備に取り組まれない。

1. 神戸港

- (1) ウォーターフロントエリアの再整備を踏まえ、都心からの回遊性向上に努めるとともに、その動線については「光の都」神戸の玄関口にふさわしい景観の創出に取り組まれない。
- (2) ヒアリ等の特定外来生物対策については、関係機関と連携して水際での拡散防止に継続して取り組まれない。（環境局にも要望）

2. 企業誘致

- (1) 空港島の分譲促進に努められたい。
- (2) テクノ・ロジスティックパークへの進出企業の利便性向上に努められたい。

3. その他

- (1) 東川崎地域の港湾労働者住宅の跡地に関して、地域との協議を進められたい。
- (2) ウォーターフロントの動線に関して、連節バス以外にも検討されたい。
- (3) 六甲アイランド南部にある駐車場周辺空地に、集客性が期待できる施設の誘致を図られたい。
- (4) 六甲アイランドにかつての賑わいを取り戻せるよう、ファッションプラザやシェラトンスクエア等の利活用促進を図られたい。

◆消防局

【重点要望】

☆救急隊員の新型コロナウイルス感染症への感染防止対策を徹底されたい。

1. 消防・救急救命体制

- (1) 救急救命士や認定救命士の養成と人的確保等の拡充を図り、女性救急救命士が働ける環境も整備されたい。
- (2) #7119のさらなる普及に取り組み、救急車の適正利用に向けて啓発強化されたい。
- (3) 迅速な消防救急活動のため、消防用ドローンを活用されたい。

2. 地域防災

- (1) 地域の若年層に呼びかける等、消防団員の定数充足を目指すとともに、女性消防団員を増やす努力をされたい。
- (2) 神戸市民防災総合センターの機能の充実とインターネットで動画配信等を行うなど、市民の防災教育を図られたい。

3. その他

- (1) 防災教育と消防広報活動のため、消防音楽隊のさらなる充実で市民への啓発を図られたい。

◆水道局

【重点要望】

☆新型コロナウイルス感染症の影響を含んだ給水収益の減少に対して、経営改善に取り組み、今後も持続可能な直営体制の継続に努められたい。

1. 安全でおいしい水の提供

- (1) 老朽化した送水管、配水管の整備については計画的に行い、地震に強い水道管路の整備をされたい。
- (2) 武庫川水系治水対策については、千苅貯水池の水質保全策に取り組まれたい。
- (3) ドローンの活用を進め、効率的な安全監視体制の一助にされたい。

2. 健全経営

- (1) 水ビジネスの海外展開については、民間企業や経済団体と連携してビジネス展開されたい。

3. 人材確保・育成

- (1) 水道技術職員の新規採用については、神戸市の優れた技術の継承が出来るよう、幅広く人材を募集されたい。

4. その他

- (1) 閉館となる水の科学博物館の利活用の議論を急ぐとともに、バーチャル水の科学博物館を立ち上げ、水についての学習機会をつくられたい。

◆交通局

【重点要望】

- ☆安全意識の高揚を図り、利用者に対して安全運行の遵守に努められたい。
- ☆地下鉄ホーム柵の早期設置に努め、特に主要駅にはデジタルサイネージ付きのホーム柵を設置されたい。

1. 乗客増対策、収入増対策、利便性サービス向上

- (1) 地下鉄海岸線の乗客増対策については、沿線のまちの活性化に繋がるよう取り組まれたい。
- (2) 地下鉄にホームモニターを設置するなど、映像や音声を効果的に取り入れたタイムリーな情報発信を検討されたい。
- (3) 地下鉄駅前店舗に医療施設等の拡充を図られたい。
- (4) 地域密着型のコミュニティバスの運行には、例えば阪急御影駅と渦森台を結ぶ路線など、市民ニーズに柔軟に対応されたい。
- (5) 市バス2タッチ化導入に伴い、利用者に対する新たなサービスのPRに努められたい。
- (6) バス・ロケーションシステムは、市民に使いやすいシステムとして全線導入を推進されたい。
- (7) 身体障がい者・知的障がい者が対象となっている運賃割引制度を、精神障がい者も対象とするよう改善されたい。(福祉局にも要望)
- (8) 市バス62系統の本数を増やし、神戸北町から谷上駅までのバス便を充実されたい。

2. その他

- (1) 低炭素社会を目指す施策の推進と、神戸市総合交通計画の推進に取り組まれたい。
- (2) 民間バスとの無料乗り継ぎが可能となるよう検討されたい。
- (3) 市バス運転士や整備士の人員不足の解消に向け、採用要件を緩和するなど、新たな人員確保、育成に向けて取り組まれたい。
- (4) 不足する市バス運転士確保のため、大型2種免許取得者を育成されたい。
- (5) 市バスの車両更新について、計画的に取り組まれたい。
- (6) 市バス・地下鉄両会計の一体的な運営による経営の健全化、市バスのフィーダー機能の充実に向けて取り組まれたい。

◆教育委員会

【重点要望】

- ☆教育委員会と学校園とが密に連携を図り、子どもたち、保護者、教職員が安心できる学校づくりに取り組まれない。
- ☆教職員が子どもと向き合える時間を確保できるよう、学校における働き方改革を着実に進められたい。
- ☆全ての特別教室や小学校の体育館、調理室等への空調設置を、早急に取り組まれたい。

1. 特色ある神戸の教育推進

- (1) GIGAスクール構想の円滑な移行のためにICT支援員やGIGAスクールサポーターを全校に配置されたい。
- (2) 少人数指導・複数指導や小学校高学年における教科担任制が可能となるよう、各小中学校に加配されたい。
- (3) スクールカウンセラー、学校司書のさらなる配置を拡充されたい。
- (4) インクルーシブ教育の実現に向け、インクルーシブ支援員の配置をさらに拡充されたい。
- (5) 神戸市独自の生徒指導担当教員の配置を拡充されたい。

2. 教職員の職場環境

- (1) スクールサポートスタッフの全校配置と勤務時間の拡大に早急に取り組まれたい。
- (2) 学校園の教職員更衣室や休憩室の環境整備に取り組まれたい。

3. 食育の推進

- (1) 中学校給食は、親子方式や食缶方式の検証結果を踏まえ、温かいおかずや新しいメニューを早急に提供できるよう取り組まれたい。

4. 高等学校振興

- (1) 定時制高校の生徒の学びを保証し、給食の充実や学びの環境整備をはじめ、定時制高校昼間部を拡充されたい。

5. その他

- (1) フッ素洗口の小学校への導入については、検証結果を踏まえ、学校現場と十分協議されたい。

- (2) 体操服代や副教材などの徴収金については、学校間格差が生じないよう保護者負担の平準化に努められたい。
- (3) 中学校の標準服については、保護者の経済的負担の軽減や性的マイノリティの生徒へ十分配慮したものを早期に導入されたい。

県との連携

- (1) 防災庁の誘致については神戸市に整備されたい。
- (2) 信号機のない横断歩道において、歩行者優先のまちとなるよう取り組まれたい。
- (3) 水素エネルギーのさらなる利活用促進を図るため、県市協調による燃料電池自動車（FCV）に対する補助制度、水素ステーション及びサプライチェーン整備支援制度を継続されたい。
- (4) 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた神戸市民病院機構の経営安定化のため連携されたい。
- (5) 県民緑税の活用を図り、都心緑化や土砂災害防止対策が急がれる六甲山系にさらなる配分がなされるよう支援拡充に努められたい。
- (6) 神戸の玄関口である三宮北地区の健全なまちづくりにさらに取り組み、悪質な客引きには県や県警・地域と連携して実効ある対策を強化されたい。
- (7) 県庁1号館・2号館建て替えに関して、地元自治会と早急に協議するよう申し入れられたい。
- (8) 県市連携して、難病患者の医療費助成の拡充を検討されたい。
- (9) 兵庫県女性家庭センターにおける専門相談の24時間対応を求め、DV被害者シェルターの充実等支援の強化に努められたい。
- (10) ひょうご性被害ケアセンター「よりそい」の受付を24時間365日体制に整備されたい。